

い～な！健康マイレージ対象事業

※い～な！健康マイレージカードをお持ちの方は、当日ご持参ください。

集団 胃がん検診

要事前予約

- 内** バリウム造影検査
場 保健センター
対 40歳以上（昭和61年3月31日以前生まれ）の町民で、勤務先などで受診機会がない方
 ※胃カメラによる胃がん検診を受診予定の方は、受診できません。
持 無地のTシャツまたは長袖（検査着の貸出しはありません）、生活保護受給者証（受給者のみ）
費 800円（70歳以上*の方は無料）
 ※70歳以上とは、昭和31年3月31日以前生まれの方。
申 3月25日（火）から、窓口または電話

【注意事項】

- 下剤内服のための水を持参してください。
 - 前日の22時以降の飲食はしないでください。ただし、24時までコップ2杯の水（白湯）、また検査当日6時までコップ半分の水（白湯）は構いません。
 - 前日はお酒を飲まないでください。
- ＜次に該当する方は、受診できません＞
- ・1年以内に消化管以外の手術をした（脳、心臓、骨、関節など）
 - ・1年以内に心疾患や脳血管疾患を発症した
 - ・胃腸の病気で治療中、経過観察中
 - ・妊娠中または妊娠の可能性がある
 - ・3日間排便がない
 - ・糖尿病の薬を飲んだり、インスリンの注射をした
 - ・グルコースモニタシステム（装着型血糖測定器）を装着している
- そのほか、検診当日、安全に検査できない恐れがある方は、ご遠慮いただく場合がありますので、ご了承ください。

検査日	性別	受付時間
4月23日（水）	女性	①～④
	男性	⑤～⑧
5月15日（木）	男性	①～④
	女性	⑤～⑧
5月27日（火）	女性	①～④
	男性	⑤～⑧

番号	受付時間	番号	受付時間	定員
①	8時30分～8時40分	⑤	10時～10時10分	各6名
②	8時45分～8時55分	⑥	10時15分～10時25分	
③	9時～9時10分	⑦	10時30分～10時40分	
④	9時15分～9時25分	⑧	10時45分～10時55分	

※①～⑧から受付時間をお選びください。男女別に受付時間を設けていますので、ご注意ください。

集団 乳がん・子宮頸がん検診

要事前予約

場 保健センター 持 バスタオル、生活保護受給者証（受給者のみ） 申 3月18日（火）から、窓口または電話

		乳がん検診	子宮頸がん検診
内容		X線撮影（マンモグラフィ）による検査	頸部の内診、細胞診
日時 定員	4月22日（火）	乳がん・子宮頸がんセット検診	
	5月28日（水）	受付時間①12時30分～13時②13時15分～13時45分③14時～14時30分 定員各12名	
	5月29日（木）	乳がん検診のみ	子宮頸がん検診のみ
対象		40歳以上*の女性の町民	20歳以上*の女性の町民
費用		700円（70歳以上*の方は400円）	500円（70歳以上*の方は200円）
右記に該当する方は検診をご遠慮ください。		令和6年度に町が実施した同検診を受診した方	
		・乳房の手術を受けたことがある ・乳房にシリコンなどが入っている ・妊娠中またはその可能性がある ・授乳中（夜間授乳も含む）、断乳後6か月未満 ・パースメーカー、IVHポート、IVシャントなどを使用している ・持続血糖モニター、インスリンポンプを装着している ・心臓、肺などの上半身の手術創や骨折、ひびが完治していない	・子宮摘出手術を受けたことがある ・生理中および妊娠中またはその可能性がある

※20歳以上とは、平成18年3月31日以前生まれの方、40歳以上とは、昭和61年3月31日以前生まれの方、70歳以上とは、昭和31年3月31日以前生まれの方。



令和7年4月開始（予定）

高齢者帯状疱疹ワクチン 定期予防接種について

令和7年4月から、定期接種となる予定です。（一部自己負担の見込）

定期接種について、詳しく決まり次第、『広報いな』などでお知らせします。

ワクチン種類▶生ワクチン（1回接種）または不活化ワクチン（2回接種）

対 ●65歳の方

●60～64歳の方で、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方

●5年間の経過措置：70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の方および101歳以上の方

＼記念品引き換えはお済みですか？/ 期限が迫ってます！

引換
期限

3月14日(金)まで

※令和7年度ヘポイントの繰り越しはできません。

い～な！健康マイレージ事業の記念品の引き換えが、まだお済みでない方はお早めに引き換えをお願いします。

場 保健センター（土日祝日除く）

健康
一口メモ

プール熱について

プール熱は咽頭結膜熱（いんとうけつまくねつ）の俗称です。急な発熱、のどの痛み、目の充血、目やになどの症状があります。プールでの接触やタオルの使い回しなどで感染します。感染力が非常に強いのでインフルエンザなどと同様に出席停止となる感染症です。

現在ではプールの塩素濃度の管理、タオルの使い回し禁止、平成生まれの人は知らないでしょうが、水泳前に目を洗うためのU字型の上向き蛇口の撤去などでプールでの感染は少なくなったようです。6月から8月に流行していましたが、現在は一年中流行しているとの調査結果が出ています。

プール熱はアデノウイルスが引き起こす風邪の一つです。アデノウイルスには五十種類以上のタイプがあります。そのため、一度かかっても複数回の感染を繰り返します。感染好発部位は、のど、目、

腸、肺といわれており、部位によって「のどが痛い」「目やに」「下痢」「咳」など多彩な症状を引き起こします。プール熱以外では、目の症状単独であれば流行性角結膜炎、消化器症状であれば胃腸炎などと診断されます。

アデノウイルス感染症は大人にもみられます。大人の場合は法律上の勤務停止はありませんが、職場に感染を持ち込む可能性が大きいので自主的な休業が必要となります。一般的には子どもの感染症に大人がかかるとより重症になります。

日本ではあまり分離されていませんが、アメリカではアデノウイルス7型14型が重症呼吸器感染症を引き起こすとの報告があります。大人の感染例もあり、コロナ、インフルエンザと並んで慎重な対応が必要とされています。

自分は健康と思っている方も、日頃からの健康管理や感染からの防衛行動を心がけてください。

〈提供：（一社）樋川北本伊奈地区医師会〉